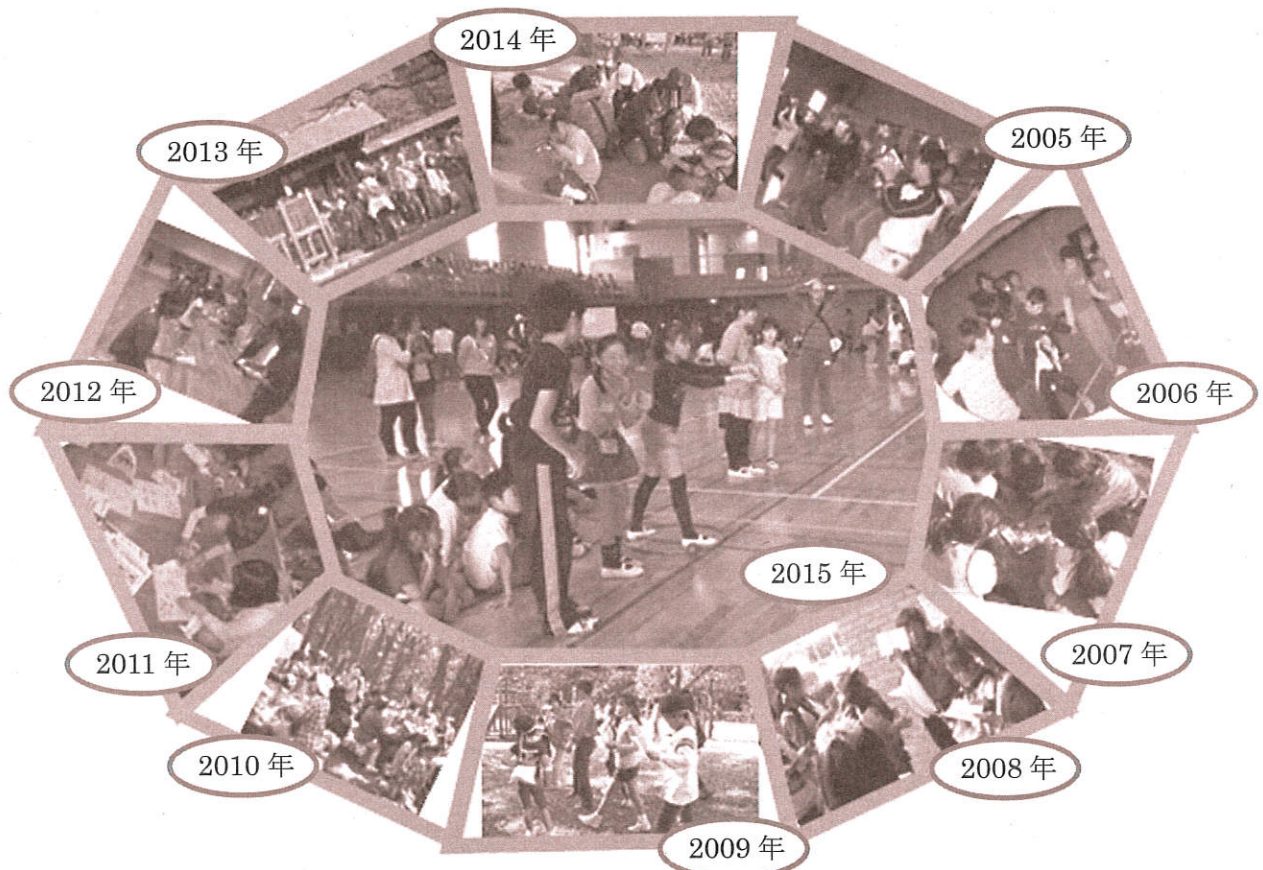




子ども会

～市子連創立 60 周年記念～



2005 年～2015 年の小学生研修

(目次)

- | | |
|-------|--|
| P 2・3 | 市子連会長 あいさつ ～これからの「子ども会」のあり方～
藤沢市子連 60 年のあゆみ |
| P 4・5 | みんなでチャレンジ! ～市子連スポーツまつり～ |
| P 6 | ジュニアライフセービングスクール・ツボミスクール
少年少女文化作品展 & 市子連活動展 |
| P 7 | これからの子ども会を考える |
| P 8 | 平成 27 年度事業報告・平成 28 年度事業計画 |

市子連 60 周年記念 これからの「子ども会」のあり方



藤沢市子ども会連絡協議会
会長 三觜 由見子

藤沢市子連創立60周年の節目にあたり、地域にある「子ども会」のあり方や市子連について育成者の皆さんと話し合う時期がきたように思います。

「子ども会」を取り巻く環境の変化は、個を重んじ個々の考えを優先させることが強くなりました。それは良い面もありますが、地域の中で子どもを育成していく場も失いつつあります。

「子ども会」は子どもを中心にした大人たちの地域のつながりであり、コミュニケーションの場です。子どもと大人が一緒になって行事などを決め、家庭や学校では得られない体験の場もあります。記念誌にも書きましたが、成績に支配されず異年齢の仲間と遊び、子どもの考えを大切にする居場所なのです。

そして市子連は、このような「子ども会」のあり方を大切にし、安心して子ども会活動ができるように全体を見守り続けています。全子連や神子連の安全共済会、全体の交流や連携をし、単独ではできない大人や子どもの研修を行っています。また、行政との橋渡しを一括して行いながら、子ども会からの相談を一層充実させていこうと考えています。

長い歴史の中には、先人の智慧がたくさん生きています。この土台を振り返り見直ししながら、時代の変化に合わせて「子ども会」を続けていく事が子どもたちの幸福につながります。

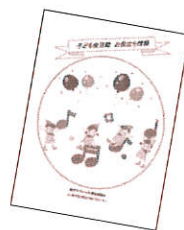
昨年は60周年記念式典や記念事業として小学生研修・湘南地区交歓会を開催する事ができました。これまで「子ども会」組織を引き継いでこられた育成者の方々や、市子連諸先輩の理事の理解と努力の賜物と思います。また関係団体や行政の方など「子ども会」を支えて下さった多くの方々に深く感謝申し上げます。

これからも「子ども会」発展のために市子連は一層の努力を致しますので、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

60周年記念式典



60周年記念誌



子ども会活動お役立ち
情報



1回目
小学生リーダー研修



1991～2000 年



ハケ岳自然体験教室

2回目
小学生リーダー研修



子ども会活動展

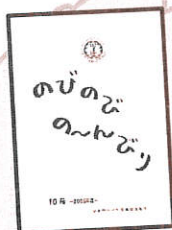


2003 年
千と千尋の神隠し

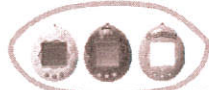
ライフセービング



ミニタコ作り



小学生研修



1996 年たまごっちブーム



1983 年東京ディズニーランド

藤沢市子連 60 年のあゆみ

1955 昭和30 藤沢市子ども会育成団体連絡協議会結成

全員協議会

1967 昭和42 市子連独自の安全会発足(～昭和44)

1970 昭和45 県子連安全会に加入

広報紙発行

(昭和41～54 ジュニアリーダー研修会)

1980 昭和55 小学生リーダー研修会

育成者安全教育研修会

1985 昭和60 藤沢青少年会館まつり

1986 昭和61 全子連表彰(育成会組織)

1988 昭和63 子ども会活動展

1989 平成1 校区集会

1991 平成3 ハケ岳自然体験教室(～平成12)

ジュニアライフセービングスクール

1994 平成6 「藤沢市子ども会連絡協議会」に名称変更

1995 平成7 子ども会活動報告書「のびのびの～んびり」(～平成21)

1999 平成11 育成者研修会

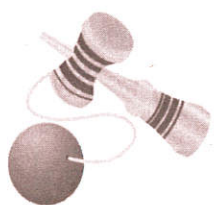
2001 平成13 小学生研修(リーダー研修1次・2次を統合)

2002 平成14 ポリショイサーカス藤沢公演

2005 平成17 市子連 50 周年記念式典・記念誌・「市子連ピックⅢ」

2011 平成23 ツボミスクール

2015 平成27 市子連 60 周年式典・全員協議会開催



2015 市子連 60 周年記念

みんなでチャレンジ!

～市子連スポーツまつり～

11月21日(土)

総勢230人

午前部

開 会 式



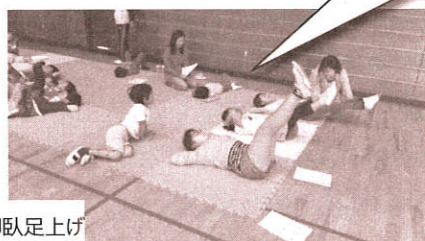
4 チームに分かれ、時間を区切って

けん玉、体力測定、ペタンクのブースを回りました。

各指導者にアドバイスをもらいながら、いろんな種目や技に挑戦しました。

体 力 測 定 6 種 目

だんだんきつくなる～



仰臥足上げ



閉眼片足立ち

おとっと…思ったよりむずかしいぞ



立ち幅跳び

総合判定表でバランスをチェック!

け ん 玉



いろいろな技があるよ。
先生みたいにできたかな?
認定証も もらったよ。

ペタンク投法



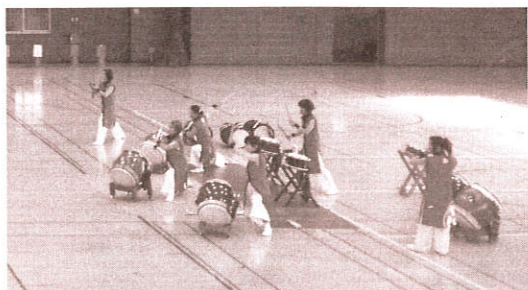
ニュースポーツ『ペタンク』

手の甲を上にしたまま投げて的を狙います。
何度も投げて上手になったね。



昼食タイム

～ 和 太 鼓 演 奏 & 体 験 ～

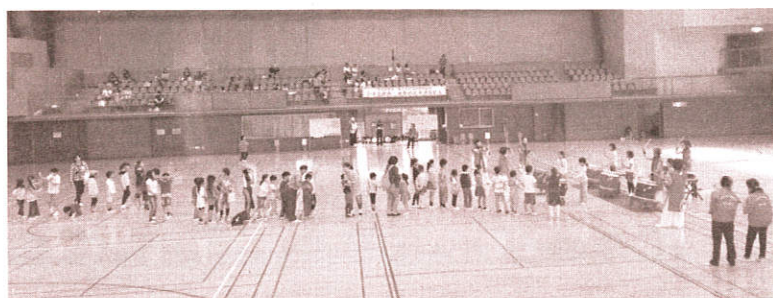
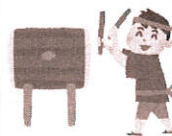


～大迫力の和太鼓演奏～

力強い音がドドン！とお腹に響きます。

華やかな迫力に くぎ付け♪

昼食後、みんなも和太鼓演奏に挑戦しました！



午後の部

ペタンク チーム対抗戦 & 走ってゲット

閉 会 式



午前中に投げ方を練習したことを思い出しながら
8 チームに分かれて『ペタンク』の対抗戦。
大人も参加してとても盛り上がりました！



最後は幼児～育成者、全員で走ってゲット。
ゴールで けん玉とお菓子をもらったよ。
お疲れ様でした！！

参加者の感想（アンケートより）

- ・ペタンクは初めての体験でした。またやってみたいです。
- ・ペタンクは難しかったけど楽しかったです。
- ・けん玉がいろいろやれて良かったです。
- ・体力測定で自分の体力が知ることが出来てよかった。
- ・太鼓が聞けたりたたけたり、楽しい一日でした。
- ・『走ってゲット』で走れたし、お菓子ももらえてうれしかった。
- ・参加が不安だったけど全部楽しかったので来てよかった。
- ・種目の時間をもっと欲しかった。
- ・もう少し大人も参加できる種目があればよかった。
- ・異年齢や子ども会が違う人とも仲良くなった。
- ・思った以上に楽しい一日でした。
- ・子どもも大人も盛り上がり、良かった。
- ・忙しい。疲れた。でも楽しかったよ！
- ・また参加したいです。ありがとうございました。

海のわくわく体験

～ジュニアライフセービング2015

海で楽しく過ごす知識を、体験を通して楽しく学ぶイベントとして毎年開催しています。

2015.7.20(月・祭) サーフビレッジ・西浜海水浴場にて開催



2人1組のバディを組めます。
かけ声「バディー、ゴー！」



海の危険な生物、離岸流からの逃れ方、「浮いて待て」など、海の安全知識を学習。



大人気のボディボード体験。
波にのれた～。気持ちいいー！



毛布で担架を作り、みんなで仲間を運びました。

ツボミスクール



2016.1.16(土) 藤沢青少年会館

ツボミスクールとは大人になるまでの体型変化の過程や、成長に応じた下着の選び方等を学ぶ講習会です。10歳から14歳の女の子と保護者が対象で、体型の変化に伴う色々な不安を解消する事をねらいとしています。

小学生コースは、ゲームも交えたリラックスした雰囲気の中で行われ、最初は緊張した表情で参加していた子ども達も、「楽しかった」「気になっていたことを聞けて良かった」とすっきりとした顔で講習を終えていました。

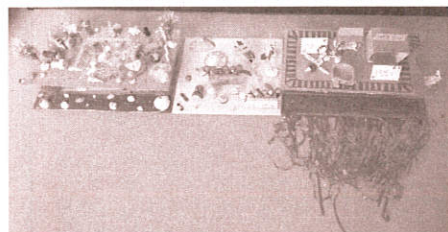
また、保護者コースを受講された保護者の方からは「具体的な講習内容で子どもに自信を持ってアドバイスできる」、「娘と体の成長について話す良いきっかけになった」との感想が寄せられました。体の変化にとまどいを感じ始める時期に、ぜひ参加していただきたい企画です。

～少年少女文化作品展 & 子ども会活動展～

会場 横浜二俣川 スカウト会館
会期 平成26年10月11日～18日

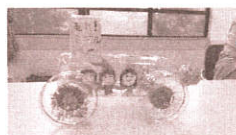
会場 藤沢駅北口地下道展示場
会期 平成27年2月20日～26日

ボーイスカウト神奈川連盟
理事長賞



上村子ども会
「夏の上村祭り大冒険」

神奈川県子ども会連絡協議会
会長賞



遠藤北部子ども会
西村 三姉妹



緑が丘子ども会
伊藤 瀬七

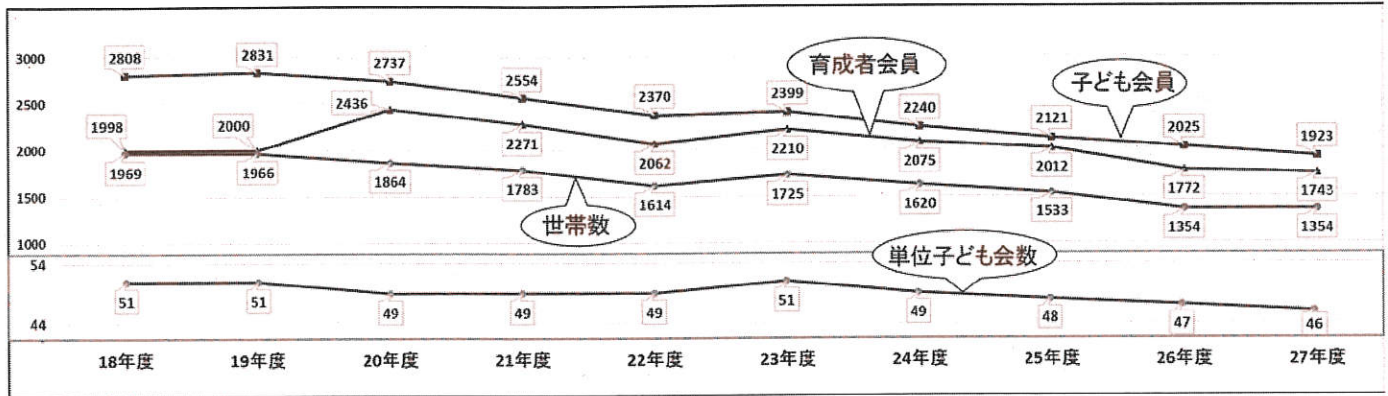
秀作



八洲台子ども会
土田 明奈

これからの子ども会を考える

子ども会 10 年間の推移



子ども会の目的

- ・地域の中に異年齢集団のつながりをつくる。
- ・子どもが主役 大人はサポート。遊びを通して体験を学ぶ。
- ・行事をやりながら、子どもと大人のコミュニケーションの場となる。



子ども会の現状

- ・子ども会に入会しない子どもが増えている。
- ・小学校の高学年になるとやめてしまう。
- ・育成会役員のなり手がいない。

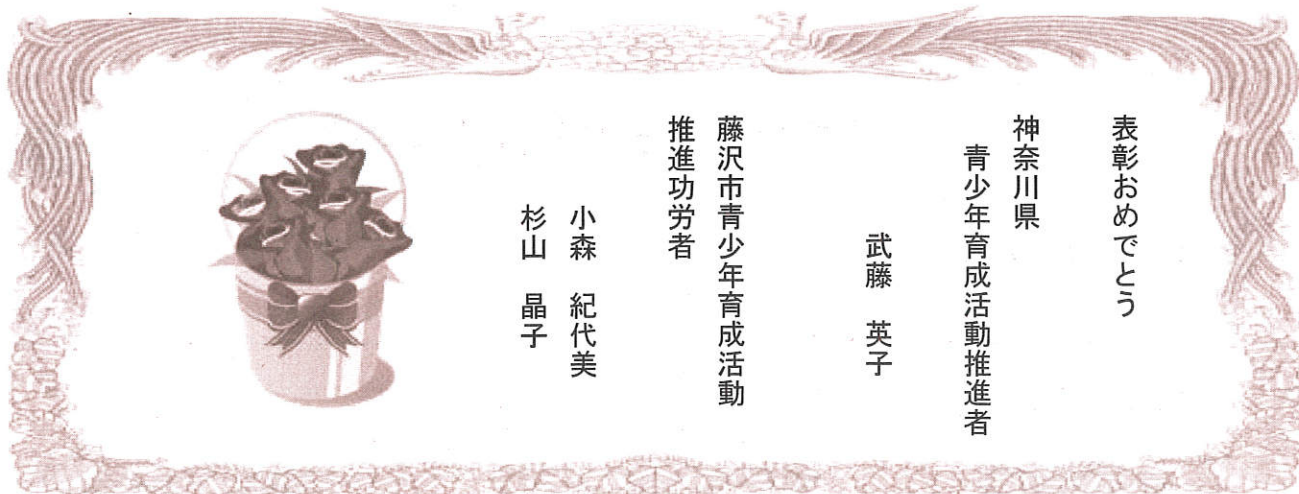


これからの子ども会

- ・コンパクトな集団 (同じ目的で結ばれている集団) が組織化する。
- ・メールや SNS を活用し、より大きなつながりに参加交流することも可能。
- ・安心安全な子ども会にするため、安全共済会に加入する。
- ☆ポイントは会員間の連絡体制をしっかり決めグループのコミュニケーションをとること。

市子連の方向性

- ・地域の自治町内会と子ども会が一体化し、全員加入の方向へ働きかける。
- ・同時に、コンパクトな集団と市子連直轄登録子ども会も有りうる。
- ・活動資金助成を継続し、学校・地域・行政に子ども会支援を働きかける。



<平成 27 年度事業報告>	<平成 28 年度事業計画>
5/5 子どもフェスティバル (少年の森・ミニ風作り) 5/20 湘南地区子ども会連絡協議会理事会 6/14 創立 60 周年記念式典・全員協議会・育成者研修 (藤沢市民会館) 6/14 60 周年記念誌発行 7/8 ポリショイサーカスチケット配布 7/20 ジュニアライフセービングスクール (片瀬西浜) 5/25,26,27,30 9/18 育成者集会(校区集会) 9/9 神奈川県少年少女文化作品展(作品募集) 11/7 藤沢青少年会館秋の祭典(プラ板工作) 11/11 子育て応援メッセ in ふじさわ (藤沢市民会館) 11/21 市子連 60 周年記念小学生研修・湘南地区子連交歓会 (秩父宮記念体育館メインアリーナ) 1/6 ～19 子ども会活動展 (藤沢駅北口地下道展示場) 1/16 ツボミスクール(藤沢青少年会館) 1/27 全国子ども会安全共済会加入手続き説明会 3/6 育成者集会 (藤沢商工会館) 3/6 広報誌「子ども会 第 70 号」発行 ※年間随時 全国子ども会安全共済会加入・相談コーナー	5/5 子どもフェスティバル(少年の森) 5/25 湘南地区子ども会連絡協議会理事会 5/下旬 育成者校区集会(※片瀬地区は 9 月) 6/4 全員協議会・育成者研修 (藤沢商工会館) 7/2 小学生研修<低学年対象> (秩父宮記念体育館・武道室) 7/ ポリショイサーカスチケット配布 7/18 ジュニアライフセービングスクール 9/ 神奈川県少年少女文化作品展(作品募集) 11/5 藤沢青少年会館秋の祭典 11/10 子育て応援メッセ in ふじさわ (藤沢市民会館) 11/19 小学生研修<高学年対象> (藤沢青少年会館) 1/14 ツボミスクール (藤沢青少年会館) 1/20～30 子ども会活動展(展示) 1/25 全国子ども会安全共済会加入手続き説明会 3/5 育成者集会 3/5 広報誌「子ども会 第 71 号」発行 ※年間随時 全国子ども会安全共済会加入・相談コーナー

市子連ホームページのアドレスです
<http://sumies9.wix.com/fujisawa-shikoren>

[編集後記] 創立 60 周年の小学生研修は「市子連スポーツまつり」。50 周年の「市子連ピック」を思い出した理事も多く、とても楽しい一日でした。
 子ども会を楽しむときに必要なのは、温故知新の気持ちではないでしょうか。 [AO]

事業計画に記載の日付は
 予定です。変更することが
 ありますので事前にご確認
 願います。



(発行)藤沢市子ども会連絡協議会 (発行日)2016 年 3 月 6 日

内容に関するお問い合わせは、公益財団法人 藤沢市みらい創造財団 青少年事業課 子ども会担当
 神奈川県藤沢市朝日町 10-8 藤沢青少年会館 Tel:0466-25-5215 fax:0466-28-9567